

利益相反審査委員会議事録

1. 日 時 平成30年4月10日（火） 16：40～16：55
2. 場 所 療育棟3階会議室3
3. 出席者 委員長 白井副院長
委 員 田代看護部長、本多事務部長、熊谷薬剤科長
外部委員 本間恵美子 委員、岩附祥子 委員（欠席）高橋衛 委員
事務局 河村管理課長、式町庶務班長（書記）

4. 審議内容

議題30-1から30-3

「児童思春期病棟における隔離施行時間に影響する患者特性」

- *研究者 山村 淳一 児童精神科部長 加藤 康彦 児童精神科医師より説明
- ・児童思春期病棟における隔離拘束施行時間の実態、および施行時間に影響する患者特性を探究する研究である。研究実施にあたり利益相反について問題ないか審査を受けた上で実施したい。

*委員からの意見等

- ・外部活動、企業・団体からの収入等は、報告書のとおり該当なしでよろしいか。
- 該当ありません。

*判定

上記の審査を行った結果、当委員会として承認する。

議題30-4から30-8

「児童・思春期精神科病棟における行動制限中の看護介入の現状と評価」

- *研究者 山村 淳一 児童精神科部長 加藤 康彦 児童精神科医師より説明
- ・現状当院で行っている神経発達障害患者の行動制限中の看護介入の現状について検討し、今後の治療において行動制限最小化に繋がる看護介入を目的にする研究である。研究実施にあたり利益相反について問題ないか審査を受けた上で実施したい。

*委員からの意見等

- ・外部活動、企業・団体からの収入等は、報告書のとおり該当なしでよろしいか。
- 該当ありません。

*判定

上記の審査を行った結果、当委員会として承認する。

以 上